

## 令和7年9月銚子市教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和7年9月22日(月)  
午後3時00分開会 午後3時21分閉会
- 2 場 所 銚子市役所 3階庁議室
- 3 出席委員  
教育長 中西 健  
委員 杢崎 継雄  
委員 安藤 清  
委員 大木 かおり  
委員 藤本 一雄
- 4 出席職員  
学校教育課長 本田 拓二 社会教育課長 小川 正俊  
学校教育課長補佐 相京 義晴 教育総務室長 稲垣 雅美  
学校教育室長 佐原 輝美 指導室長 鈴木 貴子  
(小児言語指導センター所長兼務)  
学校給食センター所長 川村 文孝 生涯学習室長 藤井 寿代  
(青少年文化会館長兼務)  
青少年指導センター所長 栗原 耕次 市民センター所長 岡野 弘美  
公正図書館長 大出 美穂 スポーツ振興室長 黒田 浩章  
(体育館長兼務)  
文化財・ジオパーク室長 赤塚 弘美 銚子高等学校事務長 鴨作 きよ美  
(ジオパーク・芸術センター所長兼務)
- 5 議題等  
議案第25号 令和7年度末及び令和8年度銚子市立高等学校教育職員人事異動方針について  
議案第26号 代決処分の承認を求めることについて(議会の議決に付すべき財産の取得に係る契約締結)  
議案第27号 代決処分の承認を求めることについて(議会の議決に付すべき財産の取得)
- 6 議事の内容  
【教育長】 開会宣言 午後3時00分  
ただいまより、令和7年9月銚子市教育委員会定例会を開会いたします。  
では、直ちに本日の会議を開きます。  
はじめに、議事録の承認についてお諮りいたします。  
8月26日に開催いたしました令和7年8月教育委員会定例会の議事録を事前にお

配りしておりますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

【教育長】

ご異議ないものと認めますので、当該議事録について承認いたします。

【教育長】

それでは次に、教育委員会に関する報告をいたします。

【教育長】

(別添資料により報告)

【教育長】

その他、教育委員の皆さんより報告することがございましたら、お願いします。

【教育長】

それでは、議事に入ります。

日程第1 議事録署名委員の指名を行います。

議事録署名委員は、大木委員、柏崎委員を指名します。

【教育長】

続きまして、日程第2 議案第25号を議題といたします。

議案を職員に朗読させます。

(職 員 朗 読)

【教育長】

提案理由の説明を求めます。

【学校教育課長】

議案第25号「令和7年度末及び令和8年度銚子市立高等学校教育職員人事異動方針」についてご説明申し上げます。

まず、資料の確認をさせていただきます。議案第25号の表紙を含め、全部で4枚の資料がございます。1枚目が議案の表紙になります。2枚目が、これから御審議いただく「令和7年度末及び令和8年度銚子市立高等学校教育職員人事異動方針」です。3枚目が、本市の人事異動方針の変更箇所がわかるものになっております。4枚目が、千葉県の「令和7年度末及び令和8年度公立学校職員人事異動方針」です。

本方針は、令和7年度末の市立銚子高校教育職員の人事異動について、その基本方針を定めるものです。例年、市立銚子高校の人事異動は、千葉県教育委員会の人事異動方針に準じて行われています。

本年度の県の人事異動方針ですが、昨年度から1箇所変更がありました。県の人事異動方針をご覧ください。「第2実施要項 1 適正配置」についての(2)についてです。昨年度は、「全ての職員が、特別支援教育に関する理解を深め」となっておりましたが、今年度は「全ての職員の特別支援教育に関する理解を深め」と変更になっています。これに準じて、銚子市立高等学校教育職員人事異動方針についても「全ての職員の特別支援教育に関する理解を」と変更いたしました。それ以外につきましては、昨年度から年度の数字を変更したのみとなります。議案第25号の説明は以上であります。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【教育長】

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入りたいと思います。変更点については、年度の変更と「が」が「の」に変わったという二点でございます。質疑はございませんか。

【安藤委員】

文言の修正は大丈夫ですが、市立高校で毎年、特別支援教育に関してはこの人事も含めてどういう対応を今されているのか、分かる範囲で教えていただきたいです。

【教育長】

特別支援教育に対する人事においてどういう配慮をしているか、教員の人事も含めてということですか。

【安藤委員】

はい。教員の人事も含めてです。

【教育長】

分かる範囲で、課長よろしいですか。

【学校教育課長】

教員の人事を含めてということで、バランスよく特別支援教育に精通した教員をとというのは当然なんですけども、今の若手の教員を中心に早めに特別支援教育のほうに携わせるというような国の方針もありますので、そちらのほうも対応していくような形で考えています。

【安藤委員】

中学校との交流ということですが、実際中学校との交流で配置されている職員は何人いますか。

【教育長】

どうですか。人数は分かりますか。

【学校教育課長】

手元に資料が無いので何とも言えないですが、いることはいます。1人から2人、そういうレベルです。

【教育長】

この中高それから特別支援の人事異動については、県のほうで行っている計画的な交流のなかで三年間等の期限を区切った交流と、また、行ったら行ったで行ったきりになってしまう場合もありますけれども、基本的には異校種をどんどん交流させていこうという方針ですので、このような県の方針に則って、県の人事の流れの中に乗ってですね、おそらく市立高校のほうもそういった人事配置をしていくということになろうかと思っておりますので、市としての異校種の教員の方々との交流は積極的に行っていきたいなという意図はあるということで、課長よろしいですか。

【学校教育課長】

はい。

【教育長】

ということで、よろしくお願いいたします。

【安藤委員】

新規採用職員についてですが、新採の状況というのは、今年度はどのような感じですか。何人ぐらい。

【学校教育課長】

今年の新採は2名です。

【教育長】

市立高校は2名ですか。

【学校教育課長】

はい。大体例年そのぐらいの人数です。

【安藤委員】

市立高校の人事異動に関する課題というか、もちろん総合的な話で結構なんですけども、もし思い当たるところがあれば教えてください。

【学校教育課長】

特に問題という問題は感じてないんですが、やはりここ最近若手の職員も自分の職責に見合った考え、そういうお考えを持っている人だけではないという風潮があるので、そういう意味でも若手の教職員に向けての現場でのやりながらの指導と教育が必要になってきているのかなと少し感じているところです。

【教育長】

安藤委員、よろしいでしょうか。

【安藤委員】

はい。

【教育長】

ありがとうございます。ほかの皆さま、よろしいですか。

それでは、これをもって質疑を終了いたします。

これより討論に入ります。

討論はございませんか。

【教育長】

それでは、討論なしと認めます。

これより採決をいたします。

議案第23号について、原案のとおり決することに賛成の委員の挙手を求めます。

【全委員】（挙手）

【教育長】

ありがとうございます。挙手全員であります。

よって、議案第24号は原案のとおり決しました。

【教育長】

続きまして、日程第3 議案第26号及び議案第27号の2議案は、関連がありますので、一括議題といたします。

議案を職員に朗読させます。

（職 員 朗 読）

【教育長】

提案理由の説明を求めます。

【学校教育課長】

議案第26号及び議案第27号については、関連があることから、一括して説明します。

はじめに、議案第26号「代決処分の承認を求めることについて」、提案理由を説明します。銚子市教育委員会事務局の組織及び運営に関する規則第4条第3項の規定により、別紙のとおり代決処分しましたので、同条第4項の規定によりこれを報告し、その承認を求めようとするものです。代決処分は、「議会の議決に付すべき財産の取得に係る契約締結について」です。議会の議決に付すべき財産の取得に係る契約締結については、本来ならば、教育委員会にお諮りしてから契約の締結を行うところ、事前に教育委員会にお諮りする時間的な余裕がなかったため、代決処分したものです。

それでは、財産の取得に係る契約内容について説明します。GIGAスクール構想の実現のため、市内小学校児童及び中学校生徒に対し、令和2年度に導入した学習者用端末を更新する必要があることから、これを購入しようとするもので、この財産の取得に当たり、地方自治法第96条第1項第8号及び銚子市市有財産及び契約に関する条例第3条の規定により議会の議決を得る必要があるため、千葉県共同調達により決定した株式会社内田洋行と、随意契約による本年9月5日に物品供給に関する仮契約を締結したものです。

続きまして、議案第27号「代決処分の承認を求めることについて」、提案理由を説明します。銚子市教育委員会事務局の組織及び運営に関する規則第4条第3項の規定により、別紙のとおり代決処分しましたので、同条第4項の規定によりこれを報告し、その承認を求めようとするものです。代決処分は、「議会の議決に付すべき財産の取得について」です。議会の議決に付すべき財産の取得については、本来ならば、教育委員会にお諮りしてから9月市議会定例会に提出されるよう銚子市長に申し出る所、事前に教育委員会にお諮りする時間的な余裕がなかったため、代決処分したものです。

取得する財産の内容については、議案第26号で説明させていただきましたので、説明を省略します。以上で議案第26号及び議案第27号の説明を終わります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

【教育長】

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

【藤本委員】

前回のGIGAスクールの時にも随意契約だったんですか。

【学校教育室長】

前回は一般競争入札でやったんですが、今回は千葉県のほうの共同調達という形でやりまして、そちらのほうで入札が行われて、そこに手を挙げていた市町村が各市のほうで随意契約を行うという形になっています。

【藤本委員】

分かりました。

【教育長】

これまではWindowsの端末、今回はChrome OSに変えたということですが、そちらの理由についてお願いします。

【学校教育課長】

現行のWindowsタブレットは端末の活用において問題点があるためOSの変更をすることを検討しておりました。Chrome OSはメリットがございまして、起動が速いということ。セキュリティが高い。そして、専門知識がない職員でも端末故障時の対応が比較的容易であるということ。そして、世界的にも学習用端末として普及しているために、子どもたちが短時間で使いこなせるようにインターフェースがシンプルに設計されていること。あとは堅牢性が高いということでChrome OSのほうに変えました。

【教育長】

ありがとうございます。教職員については、これまでのWindowsからChrome OSに変わることによって全く異なる操作になるかと思うんですが、その辺りのサポートについてはどうしていくのか教えていただければ。

【学校教育室長】

サポートに関しましては今教育DX支援員さんが委託で5人ほどお願いしておりますので、各学校を回っていただいていますので、あと学校教育課の職員のほうでサポートしているところです。以上です。

【教育長】

分かりました。当初は多少戸惑いがあるかもしれませんが、そういったサポートをしていくことによって、今後子どもたちが扱ううえでは、こちらのほうがメリットが高いということで選定したということですのでよろしいですかね。ありがとうございました。

【教育長】

ほかに質疑はございませんでしょうか。

【藤本委員】

現在の端末の重さはどれくらいですか。

【学校教育課長】

手元に資料が無いので重さについては今お答えすることができないんですが、重くはないです。今使っている物よりは重くはないです。

【藤本委員】

軽いですか。

【学校教育課長】

こう落としても割れないぞというような、そのくらい堅牢性が高いということで。

【藤本委員】

分かりました。ありがとうございます。

【大木委員】

今までの物はサイズが小さめだと思うんですけど、それは変わらないですか。

【学校教育室長】

基本的には、今まではタブレットにキーボードが付いて、外すことができるデタッチャブル方式で、新しい物もサイズのそんなに変わらないはずなんですが、今カタログは来ているんですが、実際の物はまだ届いていないもので、また来た時に皆さまにご紹介できればと思っています。

【大木委員】

ありがとうございます。

【教育長】

基本的に国が推奨している仕様をクリアしているということなので、子どもたちには使いやすいサイズと重さになっているのかなと思います。あとはよろしいでしょうか。

【教育長】

それでは、質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はございますか。

【教育長】

討論なしと認めます。

これより採決をいたします。

議案第26号及び議案第27号の2議案について、原案のとおり決することに賛成の委員の挙手を求めます。

【全委員】 (挙手)

【教育長】

挙手全員であります。

よって、議案第26号及び議案第27号の2議案は原案のとおり決しました。

【教育長】 閉会宣言 午後3時21分

以上をもちまして、令和7年9月銚子市教育委員会定例会を閉会いたします。

銚子市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により署名する。

令和7年10月30日

署名委員 大 木 か お り

署名委員 裕 崎 継 雄